

資料提供年月日	令和2年8月25日	
問い合わせ先	課名	プロモーション・MICE推進課
	電話	直通 803-1333 内線 4535
担当者	職名・氏名	課長 林原 瑞気
	職名・氏名	主査 東 勝美
	職名・氏名	主事 山縣 裕子

広報連絡

<市長定例記者会見資料>

- 1 件名
ついに「桃太郎のまち」がああ国民的ゲームと！（桃太郎のまち岡山創造発信事業）

- 2 概要
「未来へ躍動する桃太郎のまち岡山」のシティプロモーションとして行う「桃太郎のまち岡山創造発信事業」では、国民的ゲームの新作「桃太郎電鉄 ～昭和平成 令和も定番！～」とタイアップし、昔話「桃太郎」のルーツとなっている岡山の桃太郎伝説をテーマとしたオンライン型ゲーム企画を実施します。これにより伝説の舞台である「吉備路エリア」への興味喚起、本市の認知度の向上と観光誘客につなげます。

- 3 実施主体
岡山ビジットアソシエーション（岡山市・岡山商工会議所・（公社）おかやま観光コンベンション協会）

- 4 開始時期
令和2年10月上旬（予定）

- 5 内容
(1) 「桃太郎電鉄 ～昭和 平成 令和も定番！～」を題材にしたオンライン型謎解きゲーム

オンライン（特設サイト）上で出題される「桃太郎電鉄 ～昭和 平成 令和も定番！～」の世界観が反映された謎を解くゲーム企画。時間制限がなく、だれとでもいつでも参加可能。岡山の桃太郎伝説の舞台である「吉備路エリア」への興味に繋がるストーリーを展開する謎解きゲームで、本市のイメージアップを図ります。

- (2) SNS 広告等を活用した発信

拡散力のある SNS 広告等（Twitter、Instagram、LINE）により全国に情報発信します。

- 6 備考

『桃太郎電鉄 ～昭和 平成 令和も定番！～』とは

1988年に第1作目が登場して以来、幅広い年代に楽しまれているボードゲーム「桃太郎電鉄」シリーズの完全新作。Nintendo Switch™ 向けに2020年11月19日発売予定。



©さくまあきら ©Konami Digital Entertainment

「桃太郎のまち岡山」シティプロモーション展開

資料

平成30年度

令和元年度

令和2年度

連携

連携

イメージ発信

岡山城の
魅力アップ
事業

岡山芸術
交流

新桃太郎伝説創造発信事業

- ・「鬼カワイイ」のコンセプトを継続し桃太郎伝説誕生の新たな舞台として岡山城を創造し魅力を発信
- ・桜井日奈子を起用し「一人二役」を演じるPR動画の制作
- ・「桃太郎の日」セレモニー実施（※10月6日荒天により中止）
- ・「鬼カワ街歩きのススメ」40店舗
- ・ストライプマルシェの開催

新桃太郎伝説創造発信事業

- ・「鬼カワイイ」のコンセプトを継続し、メインキャストとして継続起用する桜井日奈子さんが「VTuber」になることで、岡山の新しい魅力の情報発信を創造する
- ・桜井日奈子さんが「VTuber H I N A K O」となり岡山市の魅力や観光情報を発信するPR動画を制作
- ・「桃太郎の日」プレス発表会
- ・桃太郎大通り回遊イベントの開催

桃太郎のまち岡山創造発信事業

- ・日本遺産に認定された「岡山の桃太郎伝説」を全国に発信
- ・国民的人気ゲーム「桃太郎電鉄～昭和 平成 令和も定番！～」とのタイアップ
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた、オンライン型謎解きゲームの実施
- ・拡散力のあるSNS広告等（Twitter、Instagram、LINE）の活用

連携

連携

連携

観光誘客

日本遺産認定事業

- ・「桃太郎伝説の生まれたまち」の魅力を国内外へ発信
- ・日本遺産の魅力を体感できる観光コンテンツの造成
 - ・日本遺産に親しみ楽しむことのできる環境づくり
- ・地域住民の理解、認識を深め地域への愛着や誇りの醸成
- ・日本遺産の魅力を伝える日本遺産ガイド等の人材育成

短編集を活用した情報発信

- ・モニターツアーの実施
- ・周遊ルートの造成と情報発信
- ・短編集の増刷

短編集を活用した情報発信

- ・モデルコースを活用した、関西圏へ向けての情報発信

造山古墳関連整備

- ・ビジターセンターの設置
- ・トイレ改修
- ・墳丘上歩道整備

認知度・知名度の向上・中心部の賑わい創出

吉備路の魅力アップ・観光客誘致

「桃太郎のまち 岡山」の都市ブランドの確立
観光地としての魅力向上